



京都府丹後保健所HPバナー

No. 1

新型インフルエンザ NEWS

毎月12日 発行

～毎月12日(インフル)は、新型インフルエンザを考える日～

編集／発行 (京都府丹後広域振興局) **新型インフルエンザ対策ワーキング会議**

<事務局>

京都府丹後保健所(丹後広域振興局健康福祉部)

保健室 感染症・難病担当

〒627-8570 京丹後市峰山町丹波 855

TEL.0772-62-4312 FAX.0772-62-4368

www.pref.kyoto.jp/tango/ho-tango

もくじ

- ・新型インフルエンザを知ろう!!①
- ・用語解説(パンデミック).....②
- ・個人・家庭で準備できること.....②

～発行にあたって～

1918年に発生した“スペインかぜ”は、全世界で猛威をふるい多くの方が亡くなり、大変な問題になりました。今、発生が懸念されている“新型インフルエンザ”は、それ以上の被害がでる可能性もあると言われています。

「新型インフルエンザNEWS」では、行政、医療機関等関係者や企業等の皆様に、新しい情報や対策を随時提供していきます。

丹後で暮らす全ての人々が情報を共有し、その時に備え、最善の備えが出来ればと思います。

(京都府丹後保健所長)

新型インフルエンザを知ろう!!

アジアをはじめ世界各地で鳥インフルエンザが発生しています。

日本でも今年4月には、秋田県の十和田湖畔で死亡した白鳥から、鳥インフルエンザウイルスが見つかりました。

鳥インフルエンザが人に感染するのは、感染した鳥と濃厚な接触をした場合ですが、この感染により、ウイルスが人の体内で変化し、人から人へ容易に感染するよう変異する可能性があります。

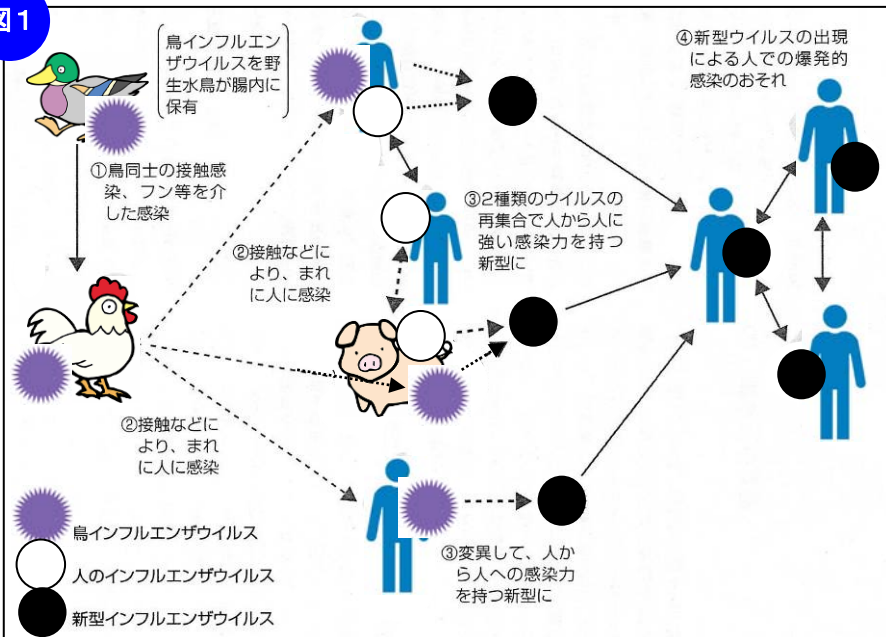
鳥インフルエンザから新型インフルエンザ誕生の仕組みは、図1のように考えられています。

新型インフルエンザウイルスには、ほとんどの人が免疫をもっていないことと、交通機関の発達などから短期間で地球全体にまん延する可能性があります。

急速な世界的大流行(パンデミック)の危険が現実的なものと考えられます。



図1



これが鳥インフルエンザと新型インフルエンザの関係だよ。



ソナウレ君

丹後保健所

検索

京都府丹後保健所
www.pref.kyoto.jp/tango/ho-tango

厚生労働省
www.mhlw.go.jp

国立感染症研究所 感染症情報センター
idsc.nih.go.jp/disease/influenza

政府インターネットテレビ
nettv.gov-online.go.jp/prg/prg1603.html

<参照:厚生労働 5月号 2008年(冊子)>

～備えあれば 憂いなし!!～

(用語解説) パンデミック

「パンデミック (Pandemic)」という言葉のもとの意味は、地理的に広い範囲の世界的流行および、非常に多くの数の感染者や患者を発生する流行を意味するもので、AIDS (エイズ) などにも使用されてきました。

インフルエンザ・パンデミックは、「**新型インフルエンザウイルスがヒトの世界で広範かつ急速に、ヒトからヒトへと感染して広がり、世界的に大流行している状態**」を言います。実際には、**※WHOフェーズの6**をもって、パンデミックということになります。

最近「パンデミック」と言う言葉が「インフルエンザ・パンデミック」と同じ意味に使用されることもあります。

<参照:国立感染症研究所 感染症情報センター(HP)>

注)※WHO(世界保健機関)の定義によるいくつかのフェーズ(段階)で、日本では発生が海外か国内かで、とるべき措置が異なるため、フェーズ区分が「A(国内非発生)」と「B(国内発生)」に分けられています。

個人・家庭で準備できること

新型インフルエンザが発生していない今、準備できる備蓄物品と習慣・心がけを紹介します。各家庭では、新型インフルエンザ対策について、今から話し合っておきましょう。

●備蓄物品の例●

―食料(長期保存可能なもの)の例―

主食類

米、乾麺類(そば、ラーメン、うどん等)、切り餅
コーンフレーク・シリアル類、乾パン
各種調味料

その他

レトルト・フリーズドライ食品
冷凍食品(家庭での保存温度ならびに停電に注意)
インスタントラーメン、缶詰、菓子類
ミネラルウォーター、ペットボトルや缶入りの飲料

―日用品・医療品の例―

常備品

常備薬(胃薬、痛み止め、その他持病の処方薬)
絆創膏(大・小)
ガーゼ・コットン(滅菌のものとそうでないもの)
解熱鎮痛剤(アセトアミノフェンなど)
※薬の成分によっては、医師等の確認必要

対インフルエンザ対策の物品

マスク、ゴム手袋(破れにくいもの)
水枕・氷枕(頭や腋下の冷却用)
漂白剤(次亜塩素酸:消毒効果がある)
消毒用アルコール

通常の災害時のための物品(あると便利なもの)

懐中電灯、乾電池
携帯電話充電キット、ラジオ・携帯テレビ
カセットコンロ・ガズボンベ
トイレトペーパー、ティッシュペーパー
キッチン用ラップ、アルミホイル
洗剤(衣類・食器等)・石けん、シャンプー・リンス
保湿ティッシュ(アルコールのあるものとないもの)
生理用品(女性用)
ビニール袋(汚染されたごみの密封に利用)

◆習慣・心がけ◆

①手洗い、うがいを励行し、熱、咳、くしゃみなどの症状があるときは、咳エチケットを心がけましょう。



②栄養のある食事を心がけ、十分な睡眠をとり、体力と抵抗力をつけておきましょう。



③食料、日用品、医療品などを備蓄しておきましょう。(少なくとも2週間分)



※咳エチケットとは?



熱、咳、くしゃみなどの症状があるときは、マスクをつけましょう。マスクがない時は、ティッシュなどで口と鼻を押さえ、他の人から顔をそむけ1m以上離れましょう。

次号

新型インフルエンザNEWS No.2

(平成20年7月12日発行)

- ・トピックス
- ・新型インフルエンザの水際対策
- ・用語解説(フェーズ)
- ・職場で準備できること

<参照:厚生労働省(HP)>